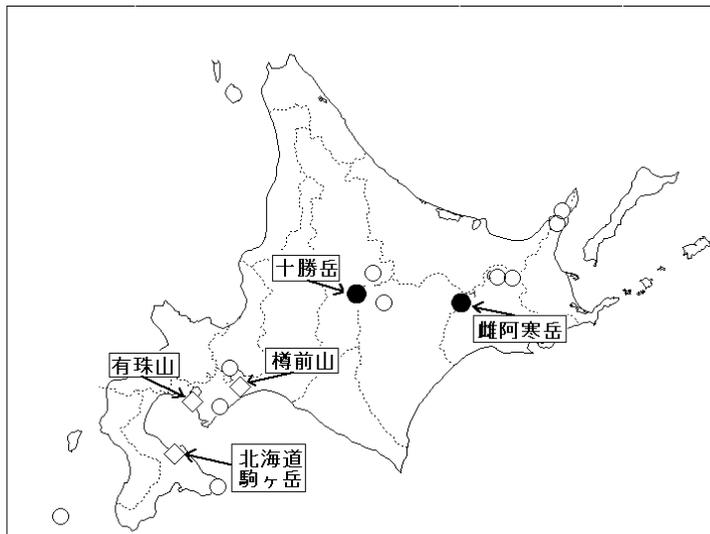


## 北海道地方の火山活動解説資料（平成 14 年 3 月）

札幌管区气象台  
火山監視・情報センター

### 北海道地方の火山



- ：噴火した火山
- ：観測データに変化があった火山
- ：解説を記載した火山
- ：その他の火山

**雌阿寒岳**：3月29日08時03分頃に継続時間約3分の火山性微動が発生し、その直後から火山性地震が一時的に増加しましたが、噴煙活動や地殻変動には特別な変化はありませんでした。微動の発生は、1998年11月9日の小噴火時以来のことです。

**十勝岳**：3月7日01時24分頃に継続時間約4分の小さな火山性微動が発生しましたが、噴煙活動や地殻変動には特別な変化はありませんでした。微動の発生は今年1月4日以来のことです。62-2火口では活発な噴煙活動が続いています。

**樽前山**：この期間顕著な地震増加は見られませんでした。ここ数年地震活動は活発な状態が続いています。噴煙活動や地殻変動に特別な変化はありません。

**有珠山**：金比羅山および西山西麓火口群では、弱い噴煙活動と地熱活動が続いています。

**北海道駒ヶ岳**：2000年9月～11月の小噴火後静穏な状態が続いていましたが、今年2月から3月にかけて地震活動がやや活発になりました。噴煙は少ない状態で経過し、地殻変動に特別な変化は認められないものの、引き続き火山活動の推移を注意深く見守る必要があります。